

港区観光ボランティアの会は、港区が実施している育成講座を修了した港区公認のガイドで作られている会です。「広報みなと」などで募集する「参加者募集ツアー」と、お客様の希望する日時にガイドを派遣する「ガイド派遣サービス」を提供しています。詳細は、下記をご覧ください。

「港区観光協会」ホームページ
(<http://www.visit-minato-city.tokyo/ja-jp/>)



ガイド派遣サービス申込方法

- 1 港区観光協会ホームページにアクセスします。



- 2 右下の「ボランティアガイド」の「ガイド派遣サービス」をクリックします。



- 3 タイトルの下にツアーのリストが表示されますので、ご希望のツアーをクリックして選び、内容を確認のうえ「お申し込み」の項目を入力して、「送信する」をクリックください。

ガイド派遣サービス

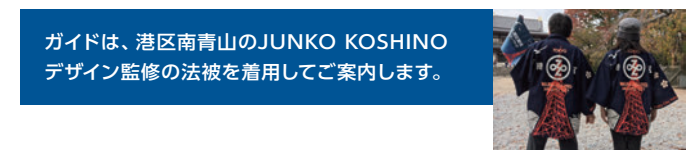
※本誌掲載の情報は、発行後に変更になる場合もございますので、お出掛けの際には、お電話等で事前にご確認いただくことをお勧めいたします。

問合せ先 港区観光協会 ボランティアガイド担当 03-6809-5514(平日9～17時)

発行 一般社団法人 港区観光協会 東京都港区芝5-36-4

編集 港区観光ボランティアの会 発行年月 令和7年2月

- 申込人数:原則として2名以上、20名以内(小学生以上)
- 申込時期:希望日の2か月前から20日前まで
- ガイドの手配が難しい場合もあることをご了承ください



公式 SNS では港区の観光情報を日々発信中!

Facebook X Instagram

本誌記載の情報は、発行後に変更になる場合もございますので、お出掛けの際には、お電話等で事前にご確認いただくことをお勧めいたします。

問合せ先 港区観光協会 ボランティアガイド担当 03-6809-5514(平日9～17時)

発行 一般社団法人 港区観光協会 東京都港区芝5-36-4

編集 港区観光ボランティアの会 発行年月 令和7年2月

徳川家と増上寺

天正18年(1590)、徳川家康が江戸入府のおり江戸城近く①の増上寺の前を通りかかり、源善存応上人と対面したのが菩提寺となるきっかけだったといわれています。



江戸城の拡張に伴い、慶長3年(1598)、家康によって現在の場所②へ移されました。



安国殿(家康が尊崇した秘仏黒本尊を祀る)

徳川家の保護のもとに、最盛期には現在の16倍の広大な寺有地に3000人の僧侶が修学に励む大寺院でした。徳川将軍15代のうち、6人(2代秀忠、6代家宣、7代家継、9代家重、12代家慶、14代家茂)の将軍と、お江や皇女和宮らその妻子女多数が埋葬されています。

これらの霊廟はもともと大殿の南北の広い範囲にあって、立ち並ぶ壮麗な木造建築全てが国宝に指定されていました。昭和20年(1945)の2度の空襲で、その建造物群のほとんどを焼失しました。

これらの霊廟に祀られていたご遺体は、昭和33年(1958)文化財保護委員会の許可を得て発掘調査されたあと茶毘に付され、現在の一か所にまとめられました。



徳川将軍家墓所

明治43年(1910)にロンドンの日英博覧会に東京市が出品し、イギリス王室に寄贈された台徳院殿霊廟の1/10の模型が平成8年(1996)に発見され、平成26年(2014)に長期貸し出して増上寺に里帰りし、一部修復ののち、翌年徳川家康没後400年記念に合わせて公開されました。現在も宝物展示室に一般公開されており、当時の職人の技術の粋で作られていて、細部の加工が見事で一見に値します。



サラリーマンの聖地「新橋」

新橋は明治5年(1872)に横浜との間に開通した日本初の鉄道の起点駅。SL広場⑤には、鉄道の発祥の地として蒸気機関車が設置されています。また、新橋は「芝」地区にあり、生粋の江戸っ子を表す言葉に「生まれは芝で、育ちは神田」などといわれていました。それは文化2年(1805)、芝神明⑩(芝大神宮)の境内で火消しが相撲とりと喧嘩をした「め組の喧嘩」からきています。体は小さくても、意地と意地のぶつかり合いの喧嘩となれば相撲取りにも引けを取らない。向こうっ気が強く喧嘩っ早い。これが新橋界隈の江戸っ子気質の原点です。



神明恵和合取組(港区立郷土資料館所蔵)

そんな新橋も今では、「サラリーマンの聖地」と言われています。仕事帰りのサラリーマンやOLは、隣の銀座は財布が気になりますが新橋ならば、ガード下から線路沿いに安くて美味しい料理とお酒を愉しめる店がたくさんあります。

一方、幕末に興った新橋花柳界は日本有数の料亭と「芸の新橋」と賞される芸者衆の街として続いています。新橋演舞場⑪では毎年5月に「東をどり」が公演され、ここでは「一見さんお断り」の花柳界の門が開かれています。

新橋は、粋な江戸っ子気質の歴史を残しつつ、サラリーマンにも優しい町となっています。

福沢諭吉と港区

福沢諭吉は、幕末から明治にかけて教育・啓蒙家として新しい日本作りに活躍しましたが、港区にはなじみの場所が多くあります。



中津藩の大版蔵屋敷で生まれ、大阪の適塾でオランダ語を学び、藩命により安政5年(1858)に築地鉄砲洲③の中津藩中屋敷内の蘭学塾の講師として、江戸に移りました。この年が慶應義塾創立の年とされています。

慶應4年(1868)に芝新銭座(現在の浜松町⑫)に移転した際に、蘭学塾を慶應義塾と名付けて、教育活動に専念するようになりました。3年後には三田の高台にあった旧島原藩中屋敷の払い下げをうけて移転し、現在の三田キャンパス⑬に至っています。

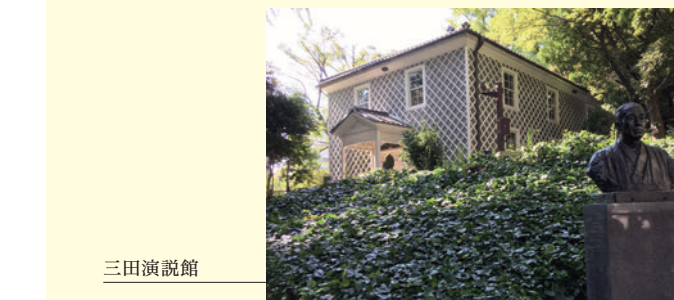
明治12年(1879)に古川の狸橋⑭近くの蕎麦屋周辺の土地を購入し、別邸を設けました。その場所の西側に慶應義塾幼稚舎が移転しました。

ドイツから帰国の北里柴三郎に芝の自分の土地を提供して伝染病研究所の設立を援助し(芝公園⑮)、翌年、別邸の東側に土筆ヶ岡養生園(結核専門病院)が開設される際も援助しました。後に北里柴三郎は伝染病研究所を離れて、土筆ヶ岡養生園の隣接地に北里研究所(白金⑯)を創立しました。

明治34年(1901)に脳溢血が再発し、2月3日に66歳で死去しました。葬儀では三田の自邸から麻布山善福寺⑰まで1万5000人の会葬者が葬列に加わりました。葬儀後は上大崎の常光寺に土葬されましたが、遺族の要望で昭和52年(1977)福沢家菩提寺の麻布山善福寺に火葬されて移り、妻お錦と共に安らかに眠っています。



図書館旧館



三田演説館



Licensed by TOKYO TOWER

COURSE A1	虎ノ門・麻布台コース	COURSE A2	大使館めぐり三田コース
COURSE A3	芝公園・愛宕コース	COURSE A4	新橋・竹芝コース

COURSE
A1 虎ノ門・麻布台コース

11 金刀比羅宮

丸亀藩主京極高和が、万治3年(1660)郷土より金刀比羅大権現を勧請して邸内に祀ったのが始まりです。大物主神と崇徳天皇を祀り、海上安全の御神徳で有名です。



12 菊池寛実記念智美術館

現代陶芸の蒐集家である菊池智が平成15年(2003)に設立した美術館です。玄関ホールと地下の展示室はガラス製の手すりがあり美しい螺旋階段で結ばれています。美術館横の洋館は大正末期の有力な煙草商の邸宅です。



13 大倉集古館

日本の産業振興・貿易の発展に尽力した大倉喜八郎が蒐集した美術品をもとに大正6年(1917)に創設されました。日本初の私立美術館で、伊東忠太が設計しました。



14 アークヒルズ

森ビルによる大規模複合再開発の先駆けとして17年かけて、昭和61年(1986)に完成した「ヒルズ」の原点です。さくらまつりやマルシェなどのイベントも開催されます。



15 スウェーデン大使館

地下2階から9階まで建物全体が太陽の光をとりこみやすいように大きなカーブを描く外観になっています。ミカエル・グラニートと加藤義人の設計により、平成3年(1991)に建てられました。一般の人が参加できるイベントやセミナーも開催されています。



16 麻布台ヒルズ

緑あふれる広場のような街をめざし、約35年かかった再開発を終えて令和5年(2023)11月に開業しました。オフィス、住居、商業施設、マーケット、ホテル、ミュージアムなど、多様な都市機能が集積したコンパクトシティです。



●中央広場

麻布台ヒルズの特長の1つは、緑の多さです。中央広場には、芝生広場に果樹や池・溪流があり、パブリックアートも置かれています。シーズンごとに様々なイベントが行われています。



●ガーデンプラザ

中央広場から神谷町駅にかけて広がるエリアで、長い通路沿いに個性あふれるカフェやスイーツなどの名店が集まっています。ギャラリーもあり様々な現代アートを楽しむこともできます。



COURSE
A2 大使館めぐり・三田コース
(大使館の中には入れません)

21 オーストラリア大使館

徳島藩蜂須賀家の敷地を、昭和27年(1952)にオーストラリア政府が購入しました。現在の建物は平成2年(1990)に新設され、建物の上にカンガルーとエミューの像があります。



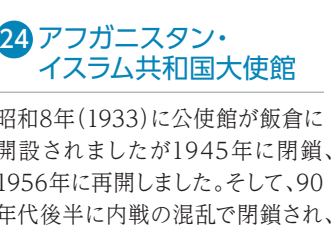
22 イタリア大使館

虎の門から戦後、松平颯岐守の中屋敷跡である現在の地に移転しました。昭和40年(1965)に竣工した現在の建物は、日伊の建築家の合作です。日本庭園は、東京でも有数の由緒ある名園で、澤庵和尚の設計といわれています。裏手の築山に、ここで切腹した赤穂義士の石碑が建立されています。



23 慶應義塾大学

福沢諭吉が開校した蘭学塾が起源です。慶應4年(1868)に「慶應義塾」と名付けられ、明治4年(1871)に島原藩中屋敷跡である現在の三田の地に移りました。三田演説館と図書館旧館は国指定重要文化財です。



24 アフガニスタン・イスラム共和国大使館



25 日本経緯度原点

明治7年(1874)に海軍がこの地に観象台を設置、現在の国立天文台の前身となりました。その18年後の明治25年に参謀本部陸地測量部が日本経緯度原点と定め、測量の際の経度と緯度の基準となっています。



26 麻布台ヒルズ

A1コース⑩参照

●森JPタワー

高さ約330mで64階建て、日本一高いタワーです。上層部は住宅・オフィスで、5階には外交資料館、4階以下の商業ゾーンには、様々なショップやレストランが入っています。



●麻布台ヒルズ マーケット

日用品から特別な嗜好品まで、選ばれた30を超える専門店が集まっています。青果、精肉、鮮魚から、惣菜や酒類、パンやスイーツなどが幅広く提供されています。



COURSE A1 虎ノ門・麻布台コース		
発	銀座線虎ノ門駅3出口	移動時間
11	金刀比羅宮	3分
12	菊池寛実記念智美術館	7分
13	大倉集古館	3分
14	アークヒルズ	5分
15	スウェーデン大使館	5分
16	麻布台ヒルズ	7分
着	日比谷線神谷町駅	5分
所要時間(入場・休憩含まず) 約1時間30分		

COURSE A2 大使館めぐり・三田コース		
発	南北線麻布十番駅2出口	移動時間
21	オーストラリア大使館	5分
22	イタリア大使館	5分
23	慶應義塾大学	5分
●	チリ共和国大使館	1分
●	赤羽橋	3分
●	キューバ共和国大使館	3分
●	パラオ共和国大使館	10分
●	フィジー共和国大使館	1分
●	トンガ王国大使館	1分
▼	モルディブ共和国大使館	5分
24	アフガニスタン・イスラム共和国大使館	1分
25	日本経緯度原点	1分
●	ロシア連邦共和国大使館	3分
●	ナミビア共和国大使館	1分
▼	サモア独立国大使館	3分
▼	エファドル大使館	10分
着	日比谷線神谷町駅	10分
所要時間(入場・休憩含まず) 約2時間		



COURSE
A3 芝公園・愛宕コース

31 芝公園

明治6年(1873)に明治政府が日本最初の5つの都市公園(上野・深川・浅草・飛鳥山・芝)の1つとして開園しました。区民が手入れしている花壇では季節ごとの花が楽しめます。



32 芝東照宮

徳川家康が祭神で、日光・久能山・上野と共に四大東照宮の一つです。境内の大銀杏は徳川家光が植えたと言われています。明治初期に神仏分離により、増上寺から分離されました。



33 増上寺

浄土宗の七大本山の一つです。三解脱門は東京都内有数の古い木造建築物で、国の重要文化財に指定されています。昭和49年(1974)に再建された大殿は東京では最大級の御堂です。安国殿では御祈願の受付も行っています。



34 東京タワー

昭和33年(1958)に竣工した高さ333mの電波塔。令和元年(2019)に展望台とライトアップの大規模リニューアルが完成し、東京のランドマークとして相応しい格氏に生まれ変わりました。国の登録有形文化財となっています。

35 青松寺

文明8年(1476)に太田道灌が創建した当初は、麴町貝塚(今の最高裁判所あたり)にあり、江戸貝塚青松寺」と称されていました。その後慶長5年(1600)、徳川家康が江戸城の外堀を作る際に、現在の場所に移動しました。静寂を旨とする曹洞宗の禅寺です。



36 愛宕神社

徳川家康が江戸幕府を開くにあたり江戸で最も高い自然の山に、防火・防災の守り神として創建しました。正面の石段は86段あり、故事に因み「出世の石段」と呼ばれています。「羽子板市」「はおき市」発祥の地でもあります。



37 虎ノ門ヒルズ

平成26年(2014)に誕生した森タワーを起点に、令和5年(2023)には最後の4棟目となるステーションタワーが開業しました。ビジネス拠点だけでなく、飲食・ショッピング・ホテルなど、多方面に対応した複合施設です。地下で新しく出来た虎ノ門ヒルズ駅に直結しています。



COURSE
A4 新橋・竹芝コース

41 新橋駅SL広場

設置されているC11292は戦争末期に作られ、中国地方のローカル線の機関区のみを走り続けた機関車です。鉄道100年を記念し、昭和47年(1972)に新橋駅前に設置されました。12時、15時、18時に汽笛が鳴ります。高輪築堤跡が再現されています。



42 烏森神社

芸能の神と謳われている天竺女命をお祀りしている神社です。ご利益は必勝祈願、芸道上達、商売繁盛です。「烏森」の名は、むかしこのあたり一体は松林で鳥が多かったことに由来します。



43 旧新橋停車場

明治5年(1872)に日本で最初に開業した鉄道の駅舎が、当時と同じ場所に再現され、国の史跡に指定された駅舎の遺構が建物の真下に良好な状態で保存されています。

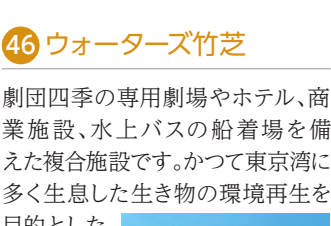


44 汐留シオサイト

旧国鉄汐留貨物駅跡地を利用した再開発都市です。「柔らかな公園都市」がテーマとなっています。日本テレビ本社・カレッタ汐留・汐留シティセンターなど13棟のビルがあります。

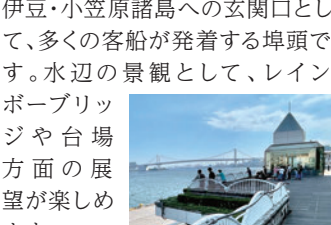
45 イタリア街

会津藩中屋敷だった所で、平成6年(1994)からの汐留再開発の際、おしゃれなイタリアの街並みに変えられました。街の広場には汐留西公園には転車台が再現されています。



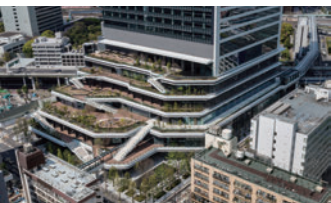
46 ウォーターズ竹芝

劇団四季の専用劇場やホテル、商業施設、水上バスの船着場を備えた複合施設です。かつて東京湾に多く生息した生き物の環境再生を目的とした竹芝干潟も造成されています。



48 東京ポートシティ竹芝

陸のJR駅・羽の羽田空港・海の埠頭を結んでいます。5階から1階までに「竹芝新八景」が展開されており、テラスに水田やミツバチの巣箱が置かれて、休憩スペースもあります。



49 旧芝離宮恩賜庭園

江戸時代初期に、海を埋め立てて造られた老中久保松朝の屋敷跡です。回遊式の大名庭園として梅・桜・藤と季節の花も楽しめます。

